

美山能楽の夕べ実行委員会主催「第6回能楽の夕べ」が美山文化ホールで行われました。狂言「千鳥」は、主人から付けで酒を買ってくるよう命じられた太郎冠者と酒代を支払わなければ酒を渡さない酒屋との駆け引きが軽妙に演じられました。能楽「融^{とある}」は、かつて陸奥の塩釜の景を移した六条河原院の屋敷跡で、霊となって現れた左大臣源融が昔をしのび中秋の名月の下で舞を舞う様子が幻想的に演じられ、約350人の観客は見入っていました。

「**幻想的な雰囲気の中
能の世界を堪能**」

(9/16・能楽の夕べ・美山町)



青木道喜さんらにより演じられた能楽「融」

「**太鼓の音、おなかに響いたよ!**」

(9/3・園部幼稚園和太鼓鑑賞会・園部町)



蜻ハットみたいなバチで大きな太鼓を打ちました

『子どもたちに本物の太鼓の響きを味わわせたい!』との思いで、丹波八坂太鼓保存会(京丹波町)による和太鼓鑑賞会が園部幼稚園で行われました。平胴太鼓や桶胴太鼓などの大小さまざまな太鼓がずらりと並び、園児たちは大きな音に驚いたり、リズムカルな曲に体を動かしたり、全身で和太鼓の演奏を楽しみました。

また、“太鼓で遊ぼう”のコーナーでは、園児全員が太鼓に触れる機会があり、保護者らも「貴重な体験ができた」と、喜びの感想を話していました。

みんなのひろば
まちの話題を
紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

「**澁谷明香里さん、
青年海外協力隊でマラウイへ**」

(9/27・青年海外協力隊・南丹市)

このたび、澁谷明香里さん(美山町)が、青年海外協力隊の一員として、アフリカ大陸にあるマラウイに派遣されることになり、9月27日に南丹市長を表敬訪問しました。

澁谷さんは2年間、農産物加工の支援活動をされる予定です。帰国後は経験を生かし、自分を育ててくれた地域に貢献できることをしたい、と語っていただきました。



市長と握手を交わす澁谷さん(左)

- ご寄付・ご厚意ありがとうございました -

アマチュア無線・全国80会京都支部様から、南丹市母子寡婦福祉会へ寄付をいただきました。

園部ロータリークラブ様から、南丹市社会福祉協議会へ寄付をいただきました。